

「感じ」「動き」「かわる」…新たな未来にむかって！



さくらの学校だより

平戸市立田平東小学校 学校だより 令和7年10月6日 文責：校長 森川 稔

一年の折り返しです

10月になりました。朝夕は秋の気温となり、鈴虫の鳴き声も聞こえてきます。10月は一年間の教育活動の折り返しになります。4月からの半年間の学校生活で成長したこと、今後も引き続きがんばっていくことを子どもたちと共有しながら後半の充実した暮らしにつなげていきたいと思います。

今月もさまざまな学びが続きます。子どもたちがどんな成長、笑顔を見せてくれるのか楽しみです。



ワークショップを行いました

11月に本公演を迎える文化庁の「子どものための文化芸術鑑賞・体験支援事業」で上演されるミュージカル「星の王子さま」のワークショップを行いました。この芸術鑑賞は、ただ観るだけでなく、子どもたちや先生方も一緒に参加して創り上げるミュージカルです。東京演劇集団「風」から演出家や俳優のみなさん5名が来校され、舞台のクライマックスシーンをイメージしながら動きや台詞、歌を体験しました。

「自由に演じてほしい」「芸術に間違いはない」という演出家の方のお話と、俳優さんたちの演技にグイグイと引き込まれ、子どもたちの感性で大切なシーンのイメージをつかむことができました。また、ワークショップ前の準備の時間や休憩時間には、大道具や音響など機器に実際に触れさせていただき、みんな大喜びでした。ワークショップ後の感想では、「本番でも楽しみたい」「恥ずかしがらずに参加したい」など、いろいろな声が聞かれました。近日中に案内いたしますが、本番当日は、保護者の方はもちろん、ご家族や地域の皆様にも多数おいでいただけるよう準備しています。ミュージカルの前には、新上五島町の伝統芸能である「羽差太鼓」の演奏もあり、田平東小の「芸術の日」として位置づけた一日となります。



全力でがんばりました！

10月2日(木)に行われた平戸市小学生陸上大会(小陸大会),歴史ある大会も今回が最後となりましたが,本校からは9名の6年生が参加し,これまでの練習の成果を発揮し,市内他校の6年生とも交流を深めることができました。

結果も大切ですが,自分の力を大きな舞台で十分に発揮できたこと,それが最後の大会にふさわしい子どもたちの姿として感動を与えてくれました。6年生のみなさん,がんばったね,おつかれさま！



地域のスーパーマーケット見学

3年生は,社会科で町内のスーパーマーケットの見学に行きました。お店に着くと,歓迎のボードを準備して下さっていてとても嬉しい気持ちになりました。

さっそく店長さんの案内で店内に入り,いろいろな商品の陳列棚を観ながら説明を受けました。一番売れている商品やお客さんの目に留まるような工夫,季節を感じる飾り付けなどを実際に見ながらメモをとっています。ふだん見ることのできない鮮魚コーナーの調理場では,目の前でアジ



の三枚おろしを実演していただきました。また,バックヤードでは,大きな保存用の冷蔵庫の中に入れていただいたり,商品に貼るいろいろな情報が詰まったラベルシールをもらったり,そしてなんと代表児童が本日の特売品の店内アナウンスを担当させていただいたりしました。レジでは実際にバーコードをかざしてレシートを受け取るまでの

流れを体験し,その後の質問コーナーでは,いろいろな質問に丁寧に答えいただきました。



最後は,500円以内でうちのひと相談して決めておいた買い物体験です。野菜や食材,調味料などいろいろなものを自分で探し,レジでお金を払います。予算をオーバーした子も,自分で店員さんに伝えて500円以内におさまるように考えている子もいました。とても貴重な体験となりました。

田平東小HPはこちらから→

